

語り合う

生命誌の広場

中村桂子の  
ちょっと一言

ラボ日記

表現スタッフ日記

さまざまな交流

生命誌のこれからを  
考える

## 生命誌の広場

### テーマ別に投稿を読む

- 中村桂子の「ちょっと一言」
- 研究について
- 季刊「生命誌」
- 展示・映像
- その他

### あなたの考えをお聞かせください

### ご意見はこちらから

#### 最新のお返事

- 2019年10月02日  
[RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月26日  
[アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月13日  
[原爆について](#)
- 2019年09月05日  
[BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月28日  
[この夏一番元気だったものは？](#)

#### 最新のご意見

- 2019年09月27日  
[RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月25日  
[アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月09日  
[原爆について](#)
- 2019年09月05日  
[BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月23日  
[この夏一番元気だったものは？](#)

#### 過去の書き込み

2019年 10月  
GO

### みなさんからのご意見

#### 研究について

#### 生物の進化について教えてください

投稿日：2018.01.29 名前：神谷博行

進化の系統樹は、一か所から始まるように書かれています。これは、生物の発生が、一つあるいは種類の細胞から発生したと考えているのでしょうか。

たとえば、一万年前、あるいは現在でも、進化の基になる新たな生物の発生が地球上で行はれているのでしょうか。

ご回答、またこのような視点をもって書かれた資料などありましたらご教授ください。

#### お返事

投稿日：2018.01.31 名前：中村桂子館長

細胞がそれほど簡単にポコポコ生れるとは思いませんが、生れたのは一回と決めるものでもないと思っています。もっとも現在どこかで生命誕生があっても、地球上にはすでにたくさんの生きものがいますので、ゆっくりと進化をすることはできないでしょう。従って、今の地球は40億年近く前に生れた細胞（一個とは限りません）を祖先とする生きものたちの世界と考えているわけです。

#### 中村桂子の「ちょっと一言」

#### ヒトは進化しているのでしょうか？

投稿日：2018.01.21 ニックネーム：やっちゃん

大林宣彦監督の『花筐』には、日米開戦前の戦争へ向かう社会の空気に抗う若者たちの姿が描かれています。生きていることに翻弄されながら、己を見つめ続ける真摯な眼差しが愛おしい。生命の危機に立ち向かうときに、人には大きな変化が起こるようです。意識の変化は生命体の変化に繋がるのでしょうか。中村先生が今執筆されているお話が、この問いに新しい扉を開いてくださるような気がしています。楽しみに待っています。

#### お返事

投稿日：2018.01.23 名前：中村桂子館長

最近気になるのは大林監督などこの世代のメッセージを若者が受け止めていないのではないかとということです。偏った情報で動いていないかしらと心配です。一度動き出したら止まらないという恐さを知って欲しいのですが。どうしたらよいのでしょうか。

#### 中村桂子の「ちょっと一言」

#### 戦争には絶対反対です

投稿日：2018.01.16 ニックネーム：やっちゃん

新着情報

- [10月19日生命誌オープンラボ \(19.10.01\)](#)
- [10月4、5日 生命誌を考える映画鑑賞会\(19.10.01\)](#)
- [昆虫脳の標本展示が登場！\(19.10.01\)](#)
- [パラパラめくる生命誌3ダウンロード開始\(19.10.01\)](#)
- [あくあびあ芥川とスタンプラリー開催\(19.10.01\)](#)

最大の公害は戦争ですね。命を損ない自然を破壊する。絶対に許しません。20数年前、息子が生まれた頃になんとか怪しくなったなあと感じました。ここ最近きな臭くなってきましたが、孫たちが生まれて、もう、これはちゃんと意思表示すべきだと感じています。どんな理由であれ、戦争につながることは、きっぱり拒否します。思い出すのは、大先輩たちの声。新聞の投書に、「徴兵は命を懸けて 阻むべし 母祖母媪 牢に満つるとも」とあったのを忘れません。

## お返事

投稿日：2018.01.19 名前：中村桂子館長

今「ふつうのおんなの子」という本を書いています。とにかく人間は生きものなのですから、その眼でみたら「戦争はバカバカしい」にきまっています。それにしてもICANの提案に対して議員さんたちがNoと答えるのはなぜでしょう。北朝鮮に核兵器開発を止めなさいと言いながら「俺の方がすごいのを持ってるぞ」ということがなんともバカバカしいことだと思わない頭の構造はどうなっているのでしょうか。そんな疑問をもつ「ふつうのおんなの子」としての気持を書きました。



## 中村桂子の「ちょっと一言」

### 水俣病展から

投稿日：2018.01.15 ニックネーム：やっちゃん

1カ月ほど前（もう去年のことですが）熊本市で開催されていた水俣病展へ行ってきました。言葉だけで知っていた水俣病について、丸ごとおさらいしました。衝撃を受けたのは、工場で製造されたものが便利な日用品として生活の隅々にまで使われていたことです。私もその端で繋がっていました。石牟礼道子さんの『苦海浄土 三部作』を読み終えて、さらに考えてしまいます。取返しもつかないことを引き起こしてしまったら、繰り返さないことに徹するしかありませんね。フォーラムで中村先生のお話が聞けなかったのが残念でした。

## お返事

投稿日：2018.01.16 名前：中村桂子館長

先日、熊本で農業高校の校長先生をしていらした方から、退職後実家での農業に戻り納屋を整理していたらチッソの製造した硫安の入ったかますが出てきたと写真つきでのお手紙をいただきました。農家の方が皆さん使っていたのでしょうか。おっしゃる通りくり返さないことを皆で心に深くとめて毎日を送ることですね。戦争もそうだとお思いになりませんか。



## 中村桂子の「ちょっと一言」

### 中村館長 新年のご挨拶

投稿日：2018.01.11 ニックネーム：狛犬の鏡開き

ちょっと遅いですが、【皆様】明けましておめでとうございます。  
「中村館長様」の、年頭のご挨拶？を拝読いたしました。もう、今日：1月1日は、「鏡開き」ですね！：年末年始に、年神様にお供えした、丸い鏡の形をした、稲魂の宿る鏡餅を（神様は刃物を好まないの）割って、おしるこ、お雑煮、焼餅等にして、御餅をいただきます。起源？？は：昔、武士の甲冑にお供えしていた具足餅を食べる、具足開きが11日に行った為という説が有力みたいですか。うんちくは、さておいて、館長の御言葉にあった、この、現在の「科学技術」の方向性は、間違っていないか？少し疑問を持たざるを得ない  
「社会」に成ってきた様に感じます。今年が、人類にとって、良い年になることを、それこそ神様にお祈りするばかりです。本来、人類の進むべき「道」は、トレンド？に流されず、人間が真剣に方向を決めて行くべきなのです…。私は、「生命誌」という名詞も、館長が、以前、在籍されていた、旧財閥「M社」系列の研究所の時代に、教わりました。今、地球や、生命の「歴史」を紐解く技術が進歩したため、広く一般の方々の「趣味」にも、なっています。この、38億年の「地球」の歴史から、人類の将来・未来を展望し、希望ある「社会」の構築に役立ててほしいものだと思っています。長くなり遅くしましたが、館長様：お誕生日おめでとうございます！？

## お返事

投稿日：2018.01.11 名前：中村桂子館長

年始と誕生日のおめでとうのお言葉、ありがとうございます。「生命誌」という名詞を文字にして表に出したのは1990年の「生命誌研究館の提案」という報告書だったように思います。もちろんその少し前からいろいろ考え、L研（三菱化成生命科学研究所）にいた時もまわりの人に話してはいましたので何かの機会に聞いて下さったのですね。生命の歴史だけでなく生命誌の歴史もなどとちょっと考えました。とにかく、誰もが思いきり生きられる社会でありたいと思っています。今年もよろしく願いいたします。



## 中村桂子の「ちょっと一言」

### 心に響く

投稿日：2018.01.09 ニックネーム：竹ちゃん

あけましておめでとうございます。  
しばらくぶりに生命誌館のHPを訪れました。  
昨年、体調を崩してしまいました。  
一か所の不調がいろいろな所に影響することを改めて実感しています。  
生命誌の世界観が少しわかったように思います。  
中村館長さんのお元気な姿を拝見し、私も勇気が湧いてきました。  
微力ではありますが、生命誌館の活動を広めるように工夫してみます。  
退職して12年になりますが『生き物はつながりの中に』の出前授業ができるように後輩に声をかけてみたいと思います。  
生命誌館への見学者が増えることをお祈りいたしております。

### お返事

投稿日：2018.01.11 名前：中村桂子館長

体調を崩されたとのこと、お大事になさって下さい。でもまたHPを見て下さるところまでお元気におなりになって本当によかったですね。前に書いたと思いますが、ポンコツもそれなりにというつもりで運転していきましょう（申し訳ありません。ポンコツ仲間に引きこんでしまって）。BRHを広める工夫、よろしく願いいたします。

▲ ページの先頭へ